



報道関係者各位

平成31年4月11日  
青森県立保健大学

## 平成30年度卒業生の就職状況について

### 1. 平成30年度卒業生の就職率（平成31年3月31日現在）

(1) 卒業者数229名のうち、進学者等11名を除く就職希望者218名中、215名<sup>\*</sup>が就職しており、就職率は98.6%（昨年度98.6%）である。

※残りの3名は現在就職活動中

(2) 県内就職率は36.3%で前年度よりも5.3ポイント増となった。

#### ○ 学科別の県内就職率

看護学科、理学療法学科及び社会福祉学科が前年度より増となり、特に社会福祉学科が大幅な増となった。

看護学科	33.0%(6.0ポイント増)	理学療法学科	37.0%(0.3ポイント増)
社会福祉学科	51.0%(11.4ポイント増)	栄養学科	22.6%(1.6ポイント減)

○ 県内出身者の県内就職率は、126名中69名(4名増)で54.8%(1.5ポイント増)

○ 県外出身者の県内就職率は、89名中9名(7名増)で10.1%(8.0ポイント増)

年度	卒業者数 A	進学者数等 B	就職希望者数 C (A-B)	就職者数 D	就職率 E (D/C)	うち県内就職者数 F	県内就職率 G (F/D)
29	225名	6名	219名	216名	98.6%	67名	31.0%
30	229名	11名	218名	215名	98.6%	78名	36.3%

(参考) 別紙1「県内就職率の推移（青森県立保健大学）」を参照。

### 2. 県内就職率が向上した要因

- 社会福祉学科において、県外と比べ遅かった県内社会福祉法人等の採用時期が早められたこと、また青森県庁の福祉職5名及び県内自治体病院の福祉職1名の計6名が、本県の公務員採用となったこと。
- 例年少ない県外出身者の県内就職者数が前年度より7名増え、9名となったこと。

### 3. 県内就職率の向上に向けた今後の主な取組

- 県内・県外事業所の合同による就職説明会の早期開催の継続実施。（平成30年度に時期を5、6月から4月に変更）
- 県内事業所訪問等による情報交換の機会の一層の拡大。
  - ・本学開催の就職説明会参加の呼び掛け
  - ・事業所HPの重要性等、採用に係る情報提供の実施
- Uターンの促進に向けた取組の推進。
  - ・同窓会活動を通じた首都圏在住同窓生と県内在住同窓生間のパイプの強化
  - ・本学ホームページに県のUターン情報を掲載
- COC+事業（「女子学生のキャリア支援」事業）への参画による、地域定着につながるキャリア支援事業の継続実施。

問い合わせ\*\*\*\*\*

青森県立保健大学 事務局教務学生課

担当（小向） 017-765-2144

\*\*\*\*\*